



2019年5月15日

各 位

会 社 名 シュッピン株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長CEO 小野 尚彦
(コード番号：3179 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役CFO 辻本 拓
(TEL. 03-3342-0088)

配当方針の変更と剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2019年5月15日開催の取締役会において、配当政策の基本方針を変更し、2019年3月31日を基準日とする剰余金の配当を下記のとおり行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は2019年6月に開催予定の定時株主総会の決議を経て実施する予定です。

記

1. 配当政策の基本方針変更の内容

当社は、株主の皆様へのより積極的な利益還元の更なる充実を図るため、基準とする配当性向を2019年3月期より引き上げることといたしました。

(変更前)

当社は、株主各位に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しております。配当につきましては、当期・中長期の業績見通し、将来の事業展開および内部留保を総合的に勘案した上で、20～30%の配当性向を当面の基準とし、将来的には更なる積極的な利益還元を行う方針があります。

(変更後)

当社は、株主各位に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しております。配当につきましては、当期・中長期の業績見通し、将来の事業展開および内部留保を総合的に勘案した上で、25～35%の配当性向を当面の基準とし、将来的には更なる積極的な利益還元を行う方針であります。

2. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2018年5月8日公表)	前期実績 (2018年3月期)
基準日	2019年3月31日	2019年3月31日	2018年3月31日
1株当たり配当金	14円00銭	14円00銭	10円00銭
配当金総額	331,819千円	—	239,406千円
効力発生日	2019年6月26日	—	2018年6月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

3. 理由

当社は、株主各位に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置づけ、当期・中長期の業績見通し、将来の事業展開および内部留保を総合的に勘案した上で、25～35%の配当性向を当面の基準とし、2019年3月期の配当につきましては、1株当たり14円に決定いたしました。

以上